

4 技術提案書作成要領

都城工業高等専門学校

令和5年7月7日

技術提案書作成要領

1 総則

- (1) 技術提案書の用紙サイズは、全てA4判縦とする。
- (2) 文字のサイズについては、原則として日本工業規格に基づく 10.0 ポイント以上とすること。

2 技術者名等一覧（様式8）

- (1) 技術者名等一覧（様式8）は、参加表明書に記載した総括技術者及び主任技術者について記入すること。
- (2) 「所属」欄は、当該総括技術者及び当該主任技術者が所属する設計事務所名を記入すること。

3 業務の実施方針（様式6）

- (1) 業務の実施方針（様式6）は、業務の実施に当たっての方針あるいは内容についての提案等、業務実施に当たっての取組体制、技術者チームの特徴、特に重視する分野毎の設計上の配慮事項（提案を求めている課題を除く。）、その他業務を実施するに当たって配慮することなどを用紙2枚の範囲内で記述すること。
- (2) 業務の実施方針（様式6）には、文章を補完するための最小限の写真、イラスト及びイメージ図並びにエスキス及びスケッチを記載又は貼付することができる。ただし、具体的な設計図、模型（模型写真を含む。）及び透視図等を記載又は貼付することはできない。

4 工程計画等（様式9）

- (1) 「1 業務実施体制」は、業務の実施体制を記入すること。
- (2) 「2 工程計画」の「業務分野」欄は、主な業務分野（建築（意匠）、建築（構造）、電気設備、機械設備、土木などの別）を記入すること。
- (3) 「2 工程計画」の「工程計画」欄は、業務分野毎の主な作業内容（例：基本図作成、詳細図作成、設計計算、数量集計などの別）の実施時期を実線で記入すること。
- (4) 「2 工程計画」の「延従事予定技術者数」欄は、総括技術者、主任技術者及びその他技

術者毎に延従事予定技術者数を記入すること。また、協力設計事務所に依存する部分については、（ ）書き内数で明記すること。

5 課題についての提案（様式10・11）

- （1）「環境に配慮した設計の基本方針」は、都城工業高専の地域特性等を考慮した、効果的な環境負荷低減に関する提案とすることを用紙1枚の範囲内で記述すること。（「官庁施設の環境保全性基準」（令和4年3月25日国営環第3号）に基づき、効果的な提案を行うこと。また、気候・敷地形状・周辺環境等を考慮し、イニシャルコストとライフサイクルコストを勘案しつつ、ライフサイクルCO₂の低減が図れるような提案を行うこと。）
- （2）都城工業高専混住型学生寮（第3棟）のプライバシー確保、居住性、教育寮としての学習環境整備を考慮した提案とすることを用紙1枚の範囲内で記述すること。

混住型学生寮の考え方

- ①日本人学生と留学生(短期留学生・研修生等含む) の混住

6 協力設計事務所（様式7）

- （1）協力設計事務所（様式7）は、協力設計事務所を予定している場合に記入すること。
- （2）複数者の協力設計事務所がある場合は、別々の用紙に記入すること。
- （3）協力事務所がない場合は、その旨を明記すること。
- （4）「協力内容」欄は、業務区分（基本設計、実施設計それぞれについて、建築（意匠）、建築（構造）、電気設備、機械設備など）及び作業内容（基本図作成、詳細図作成、設計計算、数量集計等の別）を記入すること。
- （5）「延従事予定技術者数」欄は、担当業務区分毎に延従事予定技術者人数を記入すること。

日

契約担当役 事務部長 宮 成 隆 明 殿

【代表者等氏名

技術提案書

都城工業高専混住型学生寮（第3棟）新営その他設計業務

上記業務について、技術資料を添えて技術提案書を提出します。

設計事務所名：

業務の実施方針

記入要領（提出時には削除すること）

- （１）業務の実施方針（様式 6）は、業務の実施に当たっての方針あるいは内容についての提案等、業務実施に当たっての取組体制、技術者チームの特徴、特に重視する分野毎の設計上の配慮事項（提案を求めている課題を除く。）、その他業務を実施するに当たって配慮することなどを用紙 2 枚の範囲内で記述すること。
- （２）業務の実施方針（様式 6）には、文章を補完するための最小限の写真、イラスト及びイメージ図並びにエスキス及びスケッチを記載又は貼付することができる。ただし、具体的な設計図、模型（模型写真を含む。）及び透視図等を記載又は貼付することはできない。

設計事務所名：

協力設計事務所

法人等名	
代表者等名	
所 在 地	
協 力 内 容	
延従事予定 技 術 者 数 (人日)	

記入要領（提出時には削除すること）

- （１）協力設計事務所（様式 7）は、協力設計事務所を予定している場合に記入すること。
- （２）複数者の協力設計事務所がある場合は、別々の用紙に記入すること。
- （３）協力事務所がない場合は、その旨を明記すること。
- （４）「協力内容」欄は、業務区分（基本設計、実施設計それぞれについて、建築（意匠）、建築（構造）、電気設備、機械設備など）及び作業内容（基本図作成、詳細図作成、設計計算、数量集計等の別）を記入すること。
- （５）「延従事予定技術者数」欄は、担当業務区分毎に延従事予定技術者人数を記入すること。

設計事務所名：

技術者名等一覧

1 管理技術者

- (1) 氏 名：
- (2) 生年月日：昭和・平成 年 月 日（ 才）
- (3) 所 属：

2 総括技術者

- (1) 氏 名：
- (2) 生年月日：昭和・平成 年 月 日（ 才）
- (3) 所 属：

3 建築（意匠）担当主任技術者

- (1) 氏 名：
- (2) 生年月日：昭和・平成 年 月 日（ 才）
- (3) 所 属：

4 建築（構造）担当主任技術者

- (1) 氏 名：
- (2) 生年月日：昭和・平成 年 月 日（ 才）
- (3) 所 属：

5 電気設備担当主任技術者

- (1) 氏 名：
- (2) 生年月日：昭和・平成 年 月 日（ 才）
- (3) 所 属：

6 機械設備担当主任技術者

- (1) 氏 名：
- (2) 生年月日：昭和・平成 年 月 日（ 才）
- (3) 所 属：

記入要領（提出時には削除すること）

- （1）技術者名等一覧（様式 8）は、参加表明書に記載した総括技術者及び主任技術者について記入すること。
- （2）「所属」欄は、当該総括技術者及び当該主任技術者が所属する設計事務所名を記入すること。

設計事務所名：

工程計画等

1 業務実施体制

・協力設計事務所の有無 ・有 ・無

2 工程計画

業 務 分 野	工 程 計 画					延従事予定 技術者数 (人日)
	月	月	月	月	月	
						総括： 主任： 他： 計：
						総括： 主任： 他： 計：
						総括： 主任： 他： 計：
						総括： 主任： 他： 計：
						総括： 主任： 他： 計：
合 計						総括： 主任： 他： 計：

記入要領（提出時には削除すること）

- ・「1 業務実施体制」は、業務の実施体制を記入すること。
- ・「2 工程計画」の「業務分野」欄は、主な業務分野（建築（意匠）、建築（構造）、電気設備、機械設備、土木、積算などの別）を記入すること。
- ・「3 工程計画」の「工程計画」欄は、業務分野毎の主な作業内容（例：基本図作成、詳細図作成、設計計算、数量集計などの別）の実施時期を実線で記入すること。
- ・「3 工程計画」の「延従事予定技術者数」欄は、総括技術者、主任技術者及びその他技術者毎に延従事予定技術者数を記入すること。また、協力設計事務所に依存する部分については、（ ）書き内数で明記すること。

設計事務所名：

課題についての提案

- （１）都城工業高専の特性を考慮した、効果的な環境負荷低減に関する提案
（「官庁施設の環境保全性基準」（令和4年3月25日国営環第3号）に基づき、効果的な提案を行うこと。また、気候・敷地形状・周辺環境等を考慮し、イニシャルコストとライフサイクルコストを勘案しつつ、ライフサイクルCO₂の低減が図れるような提案を行うこと。）

記入要領（提出時には削除すること）

- （１）「環境に配慮した設計の基本方針」は、都城工業高専の地域特性等を考慮した、効果的な環境負荷低減に関する提案とすることを用紙１枚の範囲内で記述すること。（「官庁施設の環境保全性基準」（令和4年3月25日国営環第3号）に基づき、効果的な提案を行うこと。また、気候・敷地形状・周辺環境等を考慮し、イニシャルコストとライフサイクルコストを勘案しつつ、ライフサイクルCO₂の低減が図れるような提案を行うこと。）（様式１０）

設計事務所名：

課題についての提案

（２） 都城工業高専混住型学生寮(第3棟)のプライバシー確保、居住性、教育寮としての学習環境整備を考慮した提案

混住型学生寮の考え方 ①日本人学生と留学生(短期留学生・研修生等含む) の混住

記入要領（提出時には削除すること）

（２） 都城工業高専混住型学生寮(第3棟)のプライバシー確保、居住性、教育寮としての学習環境整備を考慮した提案を用紙 1 枚の範囲内で記述すること。（様式 1 1）